
剔出

嘩月 - ka「d/z」uki -

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

別出

【Nコード】

N9368J

【作者名】

嘩月 - k a 「 d / z 」 u k i -

【あらすじ】

- - - - -

彼お借り 彼を刈り
借りたまま盗み出したのです

拾苦なつた愛を放り 朝焼けと共に壊しました
請われ増した 憎花咲かせ刈れ肢体

彼は彼 彼別れ
私とは違っていたのです

広くなつた部屋を出て 夕焼け空の下歩きました
歩く真下 には流れる枯れ肢体

彼想う
彼はもう
枯れてもう
流れていった

偽物の優しさをくれるからです
彼を傷付けたのは 私の責任では無いのです
刻む感触は残つて 憎しみだけは消えました
けど仕方ないのです
勘違いさせてしまった彼が悪いのです
だから私は悪くない
悪くなんか ないのです

響くサイレン 拘束具 逃げ惑う 解体屋
私は何処に行つて 何処に消えるのですか
悪くないのに

心は私じゃない方向いていた
私を傷付けたのは 彼の邪魔臭い感情
刻む感触は残つて 憎しみだけは消えました
それは当たり前なのです
今ではしっかりと彼の心がここにあります
だから私は悲しくない
悲しくなんか ないのです

例え脈打つ事の無い心だとしても

彼は枯れ 彼別れ
私とは違っていたのです

見慣れきつた部屋を出て 夕闇陰の中歩きました
歩く真下 には流した彼死体

一部分 足りないでしょう

（後書き）

拾苦ひろく

憎花そうか

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9368j/>

剔出

2010年12月14日17時29分発行